

大阪
初開催！

第49回日本コミュニケーション障害学会学術講演会 第5回 口蓋裂言語検査講習会 ～聴覚判定まるわかり！～

口蓋裂の言語臨床では、鼻咽腔閉鎖機能と構音機能を正しく評価することが必要です。しかし、実際の臨床では開鼻声などを正しく判定することは難しいと感じておられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回の講習会では、検査の解説と聴覚判定のポイントを中心にお話するとともに、実際の検査の様子も一通りご覧に入れます。さらに、これまでの講習会でも大好評だった聴き取り演習を今回も行う予定です。検査法の使用経験、口蓋裂言語の臨床経験、職種は問いません。検査法をお持ちでない方もご参加いただけます。

口蓋裂言語検査は誰でも簡単に実施できます。ぜひこの機会に様々な音声を一緒に聴きあわせませんか。たくさんの方のご参加をお待ちいたしております。

日時：2023年7月1日（土）16:30～18:00

場所：関西福祉科学大学 大学4号館4階 401教室

講師：黒谷 まゆみ氏 千葉県こども病院

鈴木 藍氏 静岡県立こども病院

武井 良子氏 昭和大学歯科病院

日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語検査ワーキングチーム

定員：40名

参加資格：学術講演会参加者

講習会費：無料（学会参加費 事前登録：会員10,000円、非会員11,000円）

※今回の学会は当日参加は受け付けていません。学会参加については必ず事前登録をお済ませください。

※講習会自体は事前申し込み不要です。学会参加者の方は当日直接会場にお越しください。

お問い合わせ：

日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語検査ワーキングチーム

kougairatsugengokensa@gmail.com

こんな方にオススメです！

- 口蓋裂言語検査がどのような検査なのか知りたい
- 開鼻声や呼気鼻漏出による子音の歪みの聴き取り、程度の判定が苦手
- 口蓋裂言語検査は持っているけれど、DVDを見ただけでは使いこなせない



『口蓋裂言語検査（言語臨床用）DVD付』

編集：日本コミュニケーション障害学会 口蓋裂言語委員会

発行：日本コミュニケーション障害学会

発売元：インテルナ出版

本体価格：¥27,000（税別）

製品構成：

1. 検査実施手引き
2. DVD 〔1〕鼻咽腔閉鎖機能検査編 〔2〕構音障害編
3. 記録用紙（10名分10枚） 検査用紙（30回分90枚）